

## 小見川駅前 治安維持と 駅に南口改札を



ふじぎ ひろしのり  
藤木 裕士 議員

**Q** 令和元年11月1日から小見川駅の駅員の勤務が、24時間体制から7時半から17時20分になった。駅前の防犯カメラの設置状況と迷惑行為などに対する市の対応は。

**A** 防犯カメラは、駅前広場に隣接する駐車場に3台、駐輪場に4台設置しています。また、スケートボードと思われる苦情があり、禁止看板を設置しました。

**Q** 駅員がいたことで犯罪の抑止力になっていたと思われる。いなくなった後、防犯カメラの増設や注意看板の設置は。

**A** 現状を踏まえ、早い段階で防犯カメラの増設を検討します。また、犯罪抑止効果を高めるため、防犯カメラ設置区域等と表示した看板の設置を検討します。

**Q** 小見川駅の利便性向上のため、南口改札(裏側の出入口)の設置を。

**A** 設置工事は市の負担額が多額なため、財政状況から大変厳しい状況です。



利便性が向上した小見川駅前ロータリー

**Q** 障害者用駐車場に健常者の駐車が目撃されるが、障害者マークや障害者手帳などの確認は行わないのか。

**香取おみがわ  
医療センターを利用しやすく**

### 質問事項

- ◆香取おみがわ医療センター
- ◆JR小見川駅

**A** 人員配置に経費が必要なため、駐車場への入場車の誘導を目的とした誘導員や警備員は、配置していません。

**Q** センター内の表示が分かりにくいいため、患者さんが混乱している。通路の床に道順を表記してはどうか。

**A** 案内など表示方法を再検討し、来院者に分かりやすいものにします。

**Q** センター内に、患者さんの要望を聞く体制や対策はあるか。

**A** 正面玄関内に「患者さまからの声」の投かん箱を設置しています。いただいた意見は、センター内の管理職員で組織する運営連絡会議で、毎月1回、対応策などを協議し、職員間で情報を共有しています。

## 災害時の情報提供、 避難の検証を



このの せつこ  
河野 節子 議員

**Q** 防災無線の情報から避難勧告を知った市民が多いが、防災無線の戸別受信機の普及率は。

**A** 令和元年12月現在の受信機貸与数が7300台で、世帯数で割り返すと約23%です。

**Q** 市民が不安に思う流言を否定する市からの正確な情報を流すべきだったのでは。

**A** ホームページとフェイスブックで注意喚起を促す情報を発信しました。

**Q** 緊急避難所の受入定員数とトイレなどの整備状況は。

**A** 避難所の施設面積の70%を有効面積として算出し、1人当たり4㎡として割り当てた人数です。また、簡易トイレを備蓄しています。

**Q** 要配慮者の避難についての問題点は。

**A** 避難を迅速かつ適切に行うためには、要支援者とそれを支援する人との信頼関係が不可欠であり、見守りネットワーク事業への協力を推進します。

## 旧清見屋跡地の複合施設の 運営と責任は

**Q** 債務負担行為で65億7726万7千円が提示されている。建設費を除く維持管理運営費は、毎年1億円以上が市民の税金から支出され、他の市民サービスが削られる。15年の長期間、民間事業者の経営監視をするのはどこか。

**A** まず、事業者がセルフモニタリングを行い、その報告を受け、市が月次・四半期・年度モニタリングを実施します。

### 質問事項

- ◆災害対策
- ◆佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業

**Q** 複合施設の機能は多岐にわたり、行政の担当課も複数になるはずだが、責任の所在はどこになるのか。

**A** 施設に入居する機能を所管する担当課の中から定める予定です。



佐原駅周辺地区複合公共施設建設予定地